

DC セミナー

化学生命理工学セミナー

海洋生命・分子工学セミナー

夢の新薬をつくり出す構造生物学の世界 ～脂質—タンパク質の相互作用研究から～

講師： 杉山 成 先生

〔 大阪大学大学院理学研究科
〔 ERATO 村田脂質活性構造プロジェクト 〕

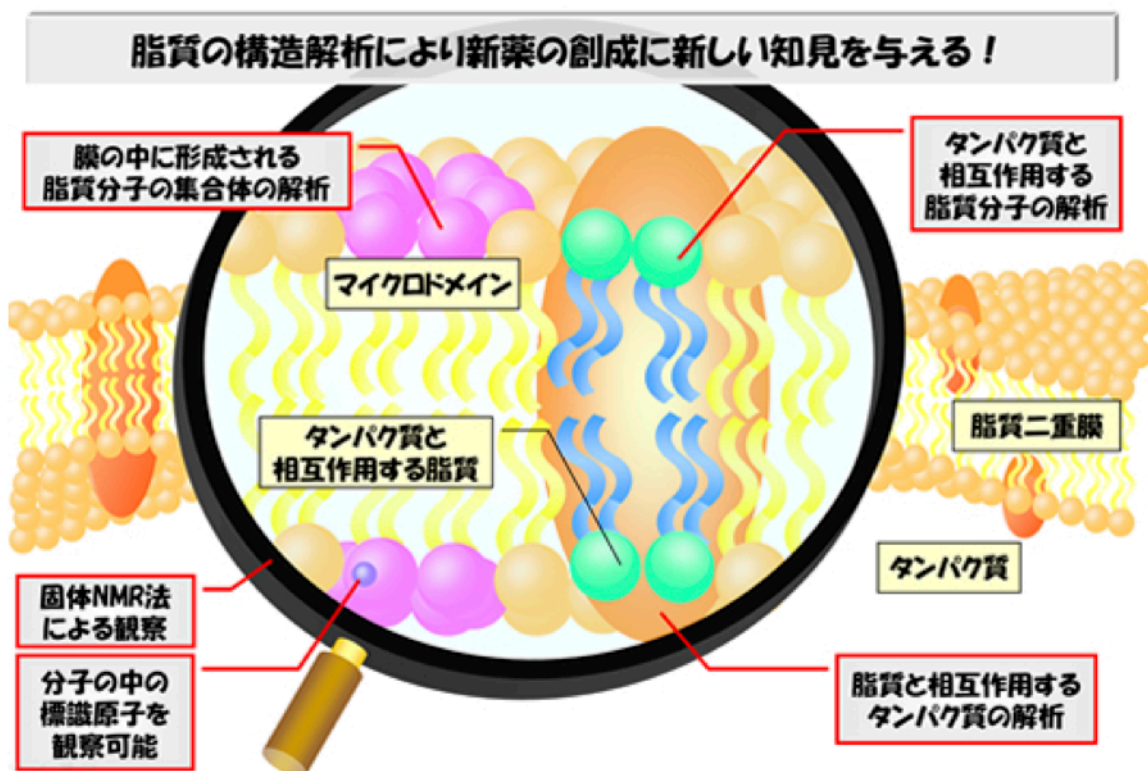
日時： 2016年7月28日 17:00～18:30

場所： 理学部2号館5階 共通セミナー室1



趣味： 旅行, オリエンテーリング
一言： 本当に大切なものは目に見えない

脂質とタンパク質の相互作用の本質を理解し、その生理機能を解明するためには、まず“脂質などの難水溶性化合物を如何にして扱うか”といった重要な技術的課題を解決する必要がある。なぜなら、通常、脂質や疎水性の高い化合物は、水に溶けにくく、ある程度水に溶ける分子を対象とした現在の実験手法は、大部分適応できないからである。これらの障害を取り除くことのできる、水に溶けない生体物質について、これまで取り組んできた研究成果について紹介します。



セミナーに関するお問合せは藤原 (tatataa@kochi-u.ac.jp) まで